

IV 自由意見

4 地域での男女共同参画について

【女性 20 歳代】

- ・ 岸和田市は祭礼において男女に違いがあるので、男女共同参画政策は難しいと思います。

【男性 30 歳代】

- ・ 問 20 では3つまでということでしたが、男女共同参画については、学校教育・活動の中で自然に取り入れられることがよいのではないと思います。この場合、必ずしも授業という形にこだわらず、学級会活動や学校活動で取り組んでもよいと思います。これらにより、学校におけるいじめや、教育における問題にも好影響が期待されると思われま
- ・ 岸和田市は祭り文化の町であり、男は祭り、女はそれを支える構図が根強くあり、その意識を変えることは非常に難しいです。それとは別の形で男女共に家事・育児を行う新しい意識をつくりあげるムーブメントが必要だと思われま
- ・ 岸和田市という特有の地域性を考えて進めていくことが大切だと思います。

【男性 40 歳代】

- ・ 行政だけでなく、一般企業の経営者に広く広めて理解をしてもらい、協力を得なければなかなか進まないと思います。特に岸和田市には祭礼があり、その中では地車は女人禁制であり、これに関しては伝統であり変えることはできません。また、そんな環境で育ってきた私たち市民も一般的な縦関係を重視する社会に馴染んでいます。祭礼は別物ですが、祭礼自体も日が替わり、イベント化の流れの中にあります。少しずつ変わっていく、考え方を変えていく、小さい頃からの教育も大事だと思います。
- ・ 映画のレディースデイ、お店のレディースランチ、女性限定など女性の方が得していると思います。本当の意味での男女共同参画とはかけ離れていると思います。アメリカを例にとって進めていくのがよいと思います。市町村も女性限定のえこひいきをやめてください。

【男性 50 歳代】

- ・ 男女平等をすべてに押し付けないことが必要だと思います。男らしさ、女らしさは重要です。国技の大相撲やだんじりに女性は乗れますか。だんじりに参加する男(夫)を、女(妻)はそっと送りだす、要は個々の男女(人間)が己の価値をもって生きる上で、ハンディがない社会環境づくり(風土づくり)を願いたいです。今は言葉を履き違える人(社会)が多すぎるのではないのでしょうか。岸和田市の発展を願うばかりです。

【男性 60 歳代】

- ・ 市町村単位での問題解決は困難だと思われま
- ・ 仕事上(夜間)体が疲れて、人との関わりがうまくいかず、また男女共同参画政策を進めていることも知りませんでした。今の仕事を変わり昼の仕事になり、体も楽になった時に少しずつでも趣味や文化活動、老人会の仲間に入りたいと思います。

【男性 70 歳代以上】

- ・ 何事においても「我田引水」に配慮が必要です。かつ行政においても地域社会においても、お互いの立場や環境などを正しく把握し理解し合えるかにあると思われま
- ・ 自分で5代目になりますが、春木町は漁業町ですので、世間の狭さは今も変わっておりま

せん。

- 社会参加について、国、市が一律でがんばっても、女性、男性ともに働く場所や環境が整っていないければ実現できないと思います。